

問1	南アメリカ大陸の西岸から北アメリカ大陸の西岸、さらには日本列島や東南アジアの諸島部にかけて、2000年以降に噴火した火山の分布を示す記号が連なっている地域が見られます。このような太平洋を囲むように位置し、火山活動や地震が活発な造山帯の名称として適切なものはどれか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 環太平洋造山帯	2. アルプス・ヒマラヤ造山帯	3. 安定陸塊	4. 古期造山帯
問2	日本国憲法の規定において、衆議院で内閣不信任決議案が可決された際、内閣が10日以内に衆議院の解散を行わない場合に義務付けられている政治的行動として正しいものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 最高裁判所の判断を仰ぎ、内閣の存続が妥当かどうかを決定する特別審査	2. 内閣総理大臣のみが責任をとって辞任し、他の国務大臣は職に留まる個別辞職	3. 内閣総理大臣およびすべての国務大臣が連帯して職を辞する内閣総辞職	4. 参議院において内閣信任の決議を再度行い、否決された場合のみ解散する手続き
問3	国際連合の安全保障理事会において、アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国の5か国の常任理事国のみに認められている、決議の成立を阻止できる強力な権利を何といいますか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 非常任理事国の過半数が賛成しても、常任理事国のみで内容を修正できる「修正権」	2. 多数決で決まった事項であっても、1か国の判断で無効にできる「白紙撤回権」	3. 他の加盟国の意見に関わらず、5か国の合意だけで武力行使を決定できる「先行決定権」	4. 1か国でも反対すれば決議が成立しない「拒否権」
問4	東南アジアに位置する、赤道付近の多くの島々から構成される国について説明した文として正しいものを、次の語句の中から一つ選びなさい。この国は東南アジアで最大の人口を抱えており、国民の約9割がイスラム教を信仰しているという特徴があります。 (2018年 長崎県公立入試 類似)			
	1. ベトナム	2. インドネシア	3. フィリピン	4. マレーシア
問5	日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」という原則に基づき、現代社会では不当な差別を解消するための様々な法整備が進められてきました。この原則に関連する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 特定の宗教を信じていることを理由に、裁判官や公務員になる資格を制限する制度が運用されている。	2. 社会的身分が高い家系の者に対して、優先的に政治に参加できる特別な議席が認められている。	3. 個人の信条や思想を調査し、それに基づいて就職を制限することは国の安全のために認められている。	4. 雇用の分野において、性別を理由に採用や昇進で差をつけることを禁止する「男女雇用機会均等法」が制定されている。
問6	第二次世界大戦後の国際情勢において、アメリカとソ連の対立が深まった背景とその特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)			
	1. アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営が、互いに直接の武力行使を避けつつ、政治や経済、軍事の面で対立を続けた。	2. 枢軸国として敗北したドイツや日本をどのように分割統治するかをめぐり、連合国側が再び大規模な武力衝突を開始した。	3. ヨーロッパ諸国が植民地を手放す際、アメリカとソ連がそれぞれの旧植民地を直接統治するために軍事介入を行った。	4. 先進工業国と発展途上国の間の経済格差が拡大し、資源の配分をめぐってアメリカとソ連が協力して解決にあたった。
問7	日本一の長さを誇る信濃川などの流量を分析すると、三月から五月にかけて、降水量の増加以上に流量が顕著に伸びる特徴が見られます。この時期に流量が大幅に増加する理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 梅雨前線が停滞することで、流域全体で長期間にわたる降雨が続くため	2. 灌漑用水としての利用が減り、ダムからの放流量を増やす時期にあたるため	3. 上流域に積もった雪が気温の上昇とともに溶け、一斉に河川に流入するため	4. 台風が上陸しやすい時期であり、短期間に集中的な雨が降るため
問8	聖武天皇が、都に東大寺を、全国各地に国分寺・国分尼寺を建立するなどの大規模な造営事業を次々と進めた背景にある目的や理由について、最も深く関連する説明を選んでください。 (2016年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 比叡山や高野山などの山岳信仰と結びついた新しい仏教を、都市部から排除して国家の管理下に置くため。	2. シルクロードを通じてもたらされた唐の最新の建築技術を、民衆に見せつけることで天皇の威信を高めるため。	3. 地方の豪族たちの信仰を強制的に統一し、中央集権的な戸籍制度を強化するための役所として機能させるため。	4. 伝染病の流行や政治の対立による社会的な動揺を、仏教の力によって抑え込み、国家の平和を祈るため。
問9	低緯度地域に位置しながらも、年間を通じて気温が低く過ごしやすい「高地気候」について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 高地では季節による昼夜の長さの変化が非常に大きいため、夏でも気温が上がりにくい。	2. 高地は海から遠い内陸部に位置することが多いため、寒流の影響を強く受けて気温が下がる。	3. 赤道に近い地域では、標高に関わらず太陽からの熱を直接受けるため、常に熱帯の気候となる。	4. 標高が高くなると空気が薄くなり、地表からの熱が伝わりにくくなるため、緯度が低くても気温が下がる。
問10	ブラジルは世界最大のサトウキビ生産国であり、その生産背景にはエネルギー政策も深く関わっています。ブラジルにおけるサトウキビの利用や生産状況に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 熱帯雨林の保護を目的に、生産量を厳しく制限する政策がとられている。	2. アメリカ合衆国から輸出された種子を用いて、温帯地域での栽培に特化している。	3. アフリカから伝わったカカオの栽培技術を応用し、近年生産量が急増した。	4. バイオエタノールの原料として利用され、ガソリンの代替燃料として普及している。
問11	東南アジアの国々が加盟する「ASEAN（東南アジア諸国連合）」の設立の背景や、現在の取り組みに関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)			
	1. 域内での共通通貨を導入し、軍事・外交を一本化することで、一つの国家のような強固な統合を目指している。	2. 域内の紛争を防いで平和を維持し、関税の撤廃などを通じて経済的な結びつきを強めることで、地域の成長を促進している。	3. 発展途上国の子供たちの生存や保護、発達を支援するために、国際連合の機関として設立された。	4. 石油の生産量や輸出価格を加盟国間で調整し、産油国の利益を保護することを最大の目的としている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 環太平洋造山帯	太平洋の周囲を囲むように分布する造山帯は環太平洋造山帯と呼ばれます。この地域はプレートの境界にあたり、現在も火山活動や地震などの地殻変動が盛んな「新期造山帯」に分類されます。日本列島やアンデス山脈、ロッキー山脈などがこの造山帯に含まれており、険しい山々が連なっているのが特徴です。
問2	答え 3 内閣総理大臣およびすべての国務大臣が連帯して職を辞する内閣総辞職	日本国憲法第69条では、衆議院で不信任決議が可決（または信任決議が否決）された場合、内閣は10日以内に衆議院を解散しない限り、総辞職しなければならないと定められています。これは内閣が行政権の行使について国会に対し連帯して責任を負う「議院内閣制」の仕組みを象徴する制度です。なお、内閣不信任の決議権は衆議院のみに認められており、参議院には認められていない点も重要です。
問3	答え 4 1か国でも反対すれば決議が成立しない「拒否権」	国際連合の安全保障理事会は、15の理事国で構成されますが、その中でも常任理事国である5か国には特別な権限が与えられています。実質的な問題の採択には、15か国のうち9か国以上の賛成が必要ですが、常任理事国のうち1か国でも反対票を投じると、たとえ他のすべての理事国が賛成していても決議は成立しません。これを拒否権と呼びます。大国間の合意なしに重要な決定を下さないことで、国際社会の決定的な分裂を避ける目的がありますが、機能不全を招くという批判もあります。
問4	答え 2 インドネシア	東南アジア最大の人口を擁するインドネシアは、赤道直下に位置する世界最大の群島国家です。宗教面では、人口の約90%がイスラム教徒であり、世界最大のイスラム教徒人口を抱える国としても知られています。地理的な特徴と宗教的な特徴をセットで覚えることが重要です。
問5	答え 4 雇用の分野において、性別を理由に採用や昇進で差をつけることを禁止する「男女雇用機会均等法」が制定されている。	「法の下での平等」は、政治的・経済的・社会的関係において差別されないことを求めています。性別による差別を禁止した男女雇用機会均等法は、この憲法の原則を具体化した法律の一つです。他の選択肢にある「信条による制限」や「社会的身分による特権」は、いずれも憲法第14条が禁止している差別に該当するため、誤りとなります。
問6	答え 1 アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営が、互いに直接の武力行使を避けつつ、政治や経済、軍事の面で対立を続けた。	戦後の世界情勢は、経済の仕組みや政治体制が異なる二つの勢力による主導権争いが中心となりました。この対立は、朝鮮戦争やベトナム戦争といった局地的な紛争には影響を与えたものの、アメリカとソ連という二大超大国が直接戦う「熱い戦争」にはならなかったことが大きな特徴です。
問7	答え 3 上流域に積もった雪が気温の上昇とともに溶け、一斉に河川に流入するため	信濃川の上流域は日本有数の豪雪地帯です。春先の三月から五月は、雨そのものの量が増えるだけでなく、冬の間に蓄えられた広範囲の積雪が気温の上昇によって溶け出します。この「雪解け水」が河川に流れ込むため、同時期の降水量から予想される以上の水量が河川を流れることとなります。太平洋側の河川である利根川などと比較しても、日本海側の河川において非常に際立った特徴として知られています。
問8	答え 4 伝染病の流行や政治の対立による社会的な動揺を、仏教の力によって抑え込み、国家の平和を祈るため。	聖武天皇の時代は、藤原広嗣の乱などの政治的混乱や、多くの死者を出した天然痘の流行、大地震などの災害が重なった時期でした。天皇はこれらの災厄を個人的な不徳によるものと考え、仏教の力に頼ることで社会を安定させ、人々の不安を取り除こうとする「鎮護国家」の政策を強力に推進しました。
問9	答え 4 標高が高くなると空気が薄くなり、地表からの熱が伝わりにくくなるため、緯度が低くても気温が下がる。	気温は標高が100m上がるごとに約0.6度下がるという性質があります。そのため、メキシコシティ（標高約2,300m）のように低緯度にある都市であっても、標高が高いことで「常春」とも呼ばれる涼しく過ごしやすい気候になります。これは、高度が上がるにつれて大気が熱を保持しにくくなるためです。
問10	答え 4 バイオエタノールの原料として利用され、ガソリンの代替燃料として普及している。	ブラジルでは1970年代の石油危機をきっかけに、輸入石油への依存度を下げるため、自国で大量に生産できるサトウキビからバイオエタノールを製造する国家プロジェクトが推進されました。現在では、エタノールとガソリンのどちらでも走行できるフレックス燃料車が広く普及しており、サトウキビは食料としてだけでなく、重要なエネルギー資源としての役割も担っています。
問11	答え 2 域内の紛争を防いで平和を維持し、関税の撤廃などを通じて経済的な結びつきを強めることで、地域の成長を促進している。	ASEANは、多様な文化や政治体制を持つ国々が集まり、経済成長と地域の安定を両立させることを目指しています。近年では「ASEAN経済共同体（AEC）」を発足させ、域内の関税を原則撤廃するなど、巨大なひとつの市場として世界経済における存在感を高める取り組みが続けています。